

韓国語教育の現状と課題

—韓国語正書法教育を中心に—

한국어 교육의 현황과 과제 - 한글 맞춤법 교육을 중심으로 -

日時

2019年8月23日(金) 10:40 ▶ 18:20

(受付開始: 10:00~)

会場

駐日韓国大使館 韓国文化院 ハンマダンホール

<https://www.koreanculture.jp/access.php>



■プログラム

第1部 10:40 ▶ 17:20 講演

- (1) 基調講演1 (海外招待講演) 閔賢植 (ソウル大学校・教授, 前国立国語院院長)
「한글 맞춤법의 원리와 교육 체계화 방안」
- (2) 基調講演2 (海外招待講演) 李寬珪 (高麗大学校・教授)
「한글 맞춤법의 정책과 영향 평가」
- (3) 特別講演1 長谷川由起子 (九州産業大学・教授)
「한국어 교육/학습/습득과 한글 맞춤법」
- (4) 特別講演2 南潤珍 (東京外国語大学・准教授)
「한국어 모어화자와 한국어 학습자의 작문을 통해 본 한글 맞춤법의 현실과 과제」
- (5) 特別講演3 内山政春 (法政大学・教授)
「초급 한국어 학습자가 당면하는 문자와 발음의 괴리~한글은 발음기호가 아니다~」

第2部 17:40 ▶ 18:20 パネルディスカッション

パネリスト: 長谷川由起子 (九州産業大学), 南潤珍 (東京外国語大学), 内山政春 (法政大学)

指定討論者: 吉本一 (東海大学), 中島仁 (東海大学), 須賀井義教 (近畿大学)

司会: 金珉秀 (東海大学)

※使用言語: 韓国語

参加費無料

■主催: 文部科学省・科学研究費助成事業・基盤研究 (C)

「日本人学習者におけるレベル別韓国語表記指導法の開発」

(研究代表者: 金珉秀・東海大学国際教育センター 講師, 研究課題番号: 17K02942)

■共同主催: 駐日韓国大使館 韓国文化院

■協力: 東海大学

■申込方法: 当日参加も可能ですが, 資料準備の都合上, 下記より7月15日(月)までにお申込みください。

※記入事項: 氏名 (ふりがな), 所属, 懇親会への参加・不参加

※懇親会&情報交換会 (18:30より会場近くにて開催): 希望者のみ会費制

(事前申し込み, 当日受付にて支払い, 4000円を予定, 詳細は追ってお知らせします)

■問い合わせ先: 東海大学国際教育センター 金珉秀 (キムミンス)

✉ tokaikorea [AT] gmail.com ([AT]を@に置き換えてください)



← QRコード
メール送信用